

| | |
|---|--|
| 研究課題名 | ニューモシスチス肺炎の臨床経過に関する後ろ向き検討 |
| 研究機関名 | 武蔵野赤十字病院 |
| 研究責任者 | 所属 呼吸器内科 氏名 花輪 俊弥 |
| 研究期間 | (西暦) 倫理審査委員会承認後～2025年12月 |
| 研究の意義・目的 | ニューモシスチス肺炎は免疫抑制薬や化学療法的发展に伴い発症が増え ており、発症後に死亡の転帰をとることもあるが、転帰を予測する評価 基準が無い。転帰を予測する評価基準があれば、ニューモシスチス肺炎 の治療開始を、回復を見込める段階のうちに踏み切ることができる。ま た、発症時の病状説明の際に死亡のリスクに踏み込んだ内容をするべき か、また悪化時に人工呼吸器を使用した場合に離脱困難となる可能性も 説明することができる。転帰を予測できる評価基準を作成し、治療や病 状説明の一助になることが期待される。 |
| 研究の方法 (対象期間含む) | 2012年1月～2024年12月当院でニューモシスチス肺炎と診断し治療した 臨床データを後ろ向きにカルテから抽出し解析する。 |
| ①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称 | ① 研究対象者の電子カルテに保存された臨床データを匿名化して Excelファイルに保存し解析を行う。 ②身長、体重、年齢、性別、身体所見、臨床症状、治療内容、転帰、血 液検査データ、画像検査データを使用する。2012年1月～2024年12月に 当院にてニューモシスチス肺炎と診断され治療を行った患者を研究対象 者とする。 ③ 武蔵野赤十字病院 呼吸器内科 研究責任者 花輪 俊弥 呼吸器内科 研究分担者 瀧 玲子 ④ 武蔵野赤十字病院 呼吸器内科 花輪 俊弥 武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之 |
| 問合せ先 | 当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 呼吸器内科 氏名 花輪 俊弥 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6771 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525 |